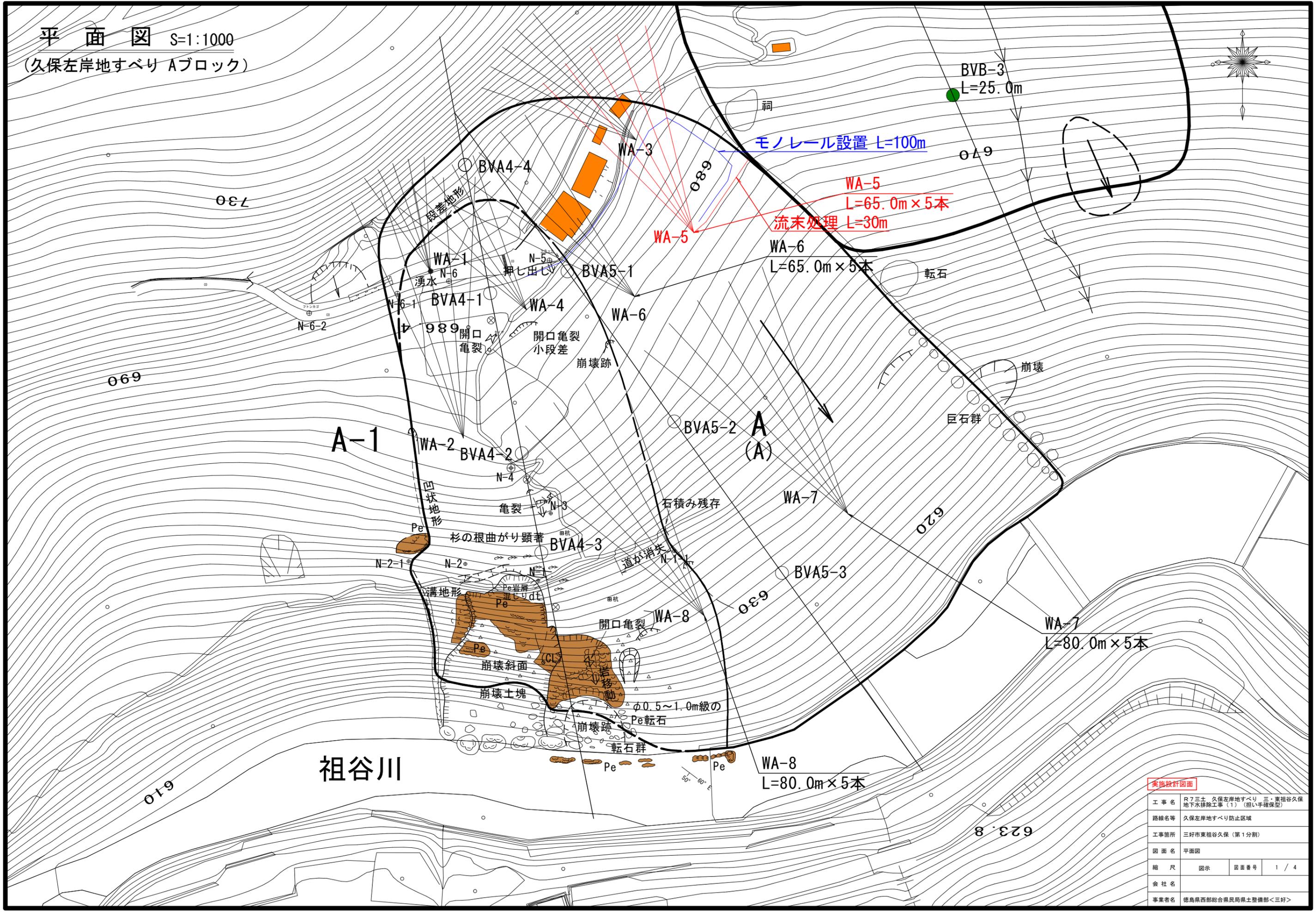
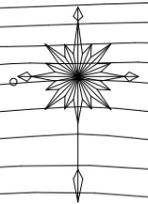


平面図 S=1:1000  
 (久保左岸地すべり Aブロック)



祖谷川

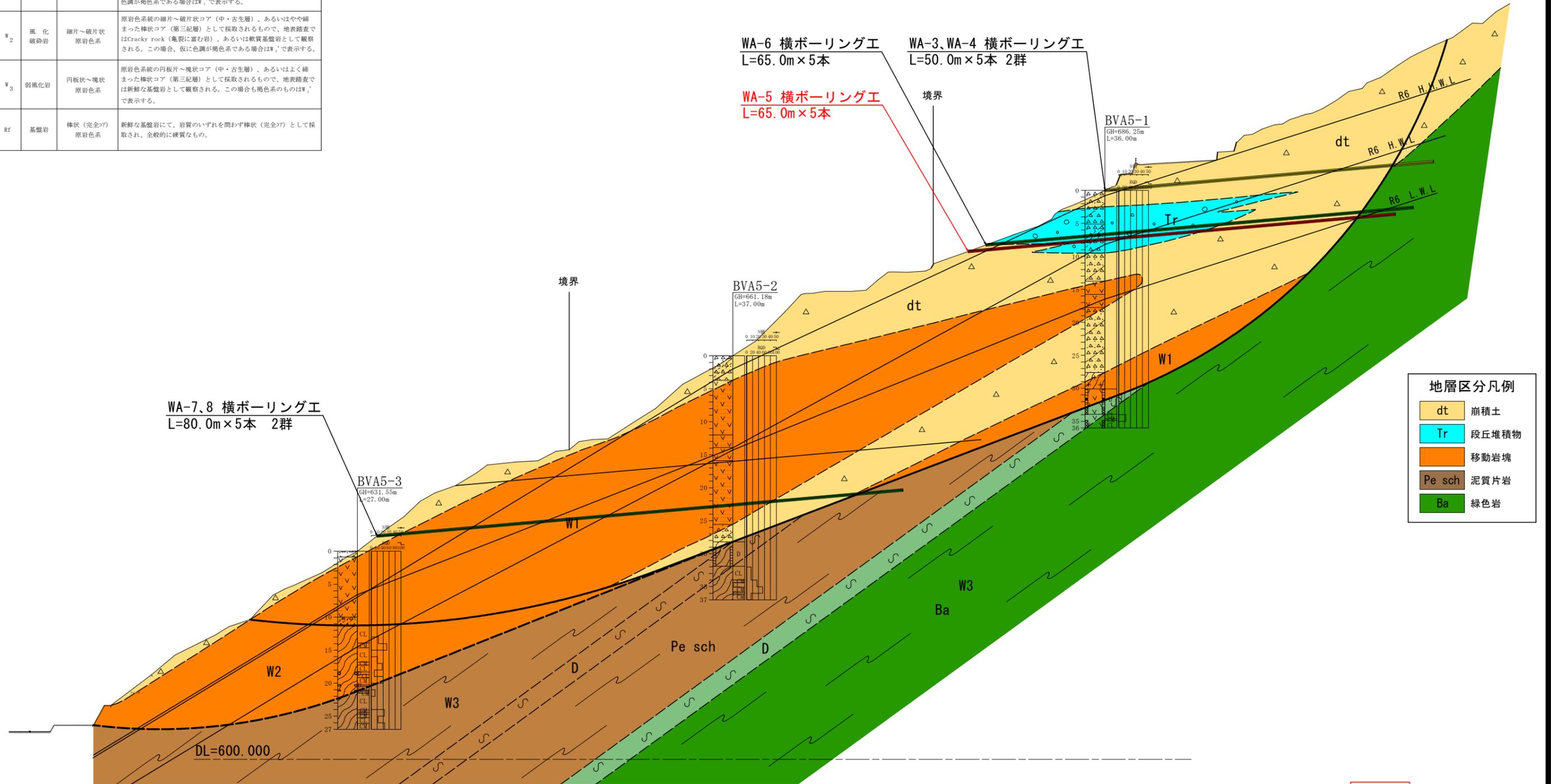
実施設計図面

工事名	R7三土 久保左岸地すべり 三・東祖谷久保地下水排除工事(1) (担い手確保型)		
路線名等	久保左岸地すべり防止区域		
工事箇所	三好市東祖谷久保 (第1分割)		
図面名	平面図	図面番号	1 / 4
縮尺	図示	図面番号	1 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

地すべり地質の区分 (藤原明敏による)

区分	名称	ボーリングコアの形状・色調	構成地質および性状
dt	崩積土	土砂状 褐色系	いわゆる広義の崩積土にて、雑混じりローム、雑混じり粘土、および硬質粘土・擾乱粘土などの褐色部、色調は褐色を主色調とする。旧期の崩積土はDt、岩盤中における粘土状の擾乱部はDc、細片～破片状の擾乱部はDr (Disturbed rock) で表示する。
W1	強風化岩	土砂状 原岩色系	原岩色系の粘土・硬質粘土ならびにシルト、および未固結の砂状を呈するもので、粘性土類については「岩組織」を残存し、砂質土の場合は同一の構成土質であることを原則とする。この場合、仮に色調が褐色系である場合はW'で表示する。
W2	風化 破砕岩	細片～破片状 原岩色系	原岩色系の細片～破片状コア(中・古生層)、あるいはやや締まった棒状コア(第三紀層)として採取されるもので、地表踏査ではCracky rock (亀裂に富む岩)、あるいは軟質基盤岩として観察される。この場合、仮に色調が褐色系である場合はW'で表示する。
W3	弱風化岩	円板状～塊状 原岩色系	原岩色系の円板片～塊状コア(中・古生層)、あるいはよく締まった棒状コア(第三紀層)として採取されるもので、地表踏査では新鮮な基盤岩として観察される。この場合も褐色系の場合はW'で表示する。
Rf	基盤岩	棒状(完全コア) 原岩色系	新鮮な基盤岩にて、岩質のいずれを問わず棒状(完全コア)として採取され、全般的に硬質なもの。

断面図 S=1:300



地層区分凡例

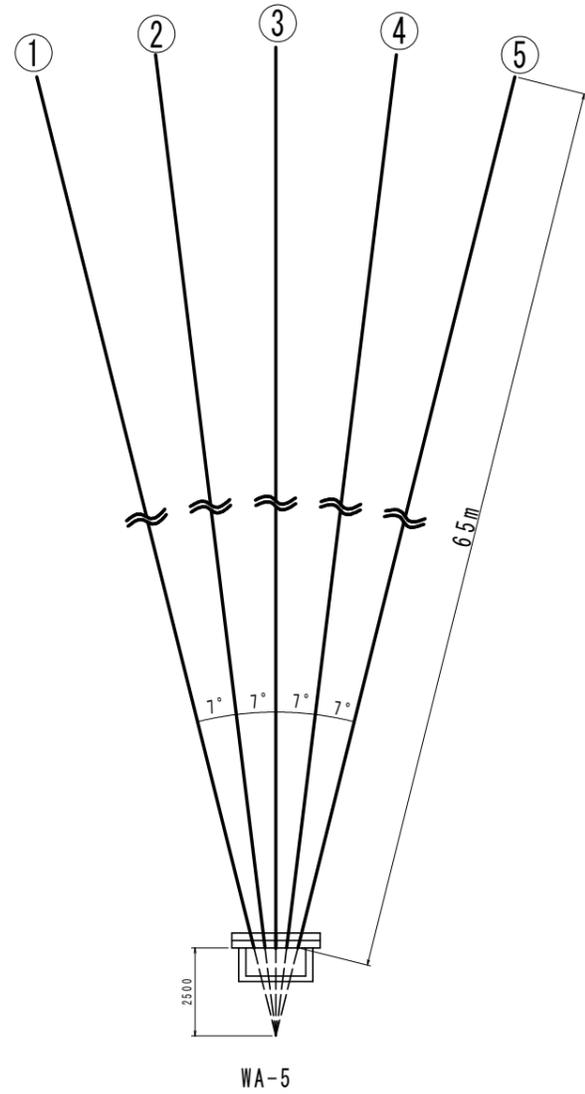
dt	崩積土
Tr	段丘堆積物
W1, W2, W3	移動岩塊
Pe sch	泥質片岩
Ba	緑色岩

実施設計図面

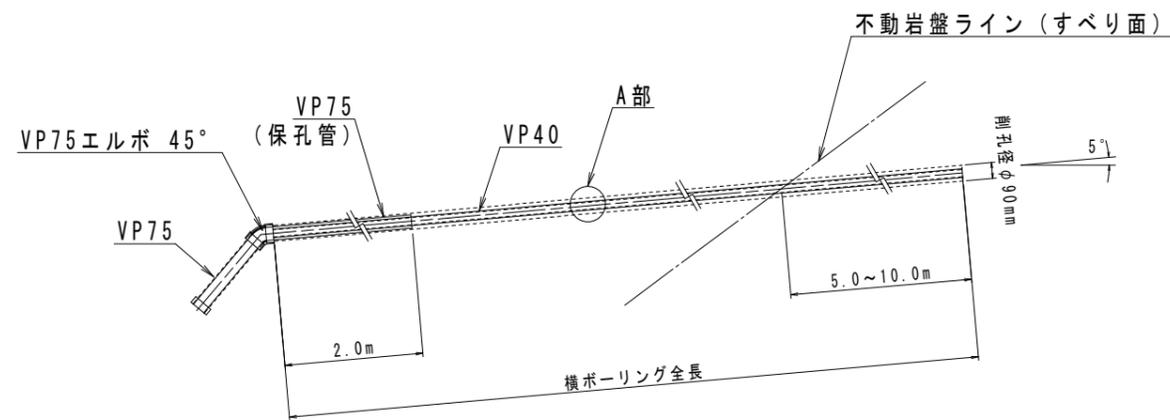
工事名	R7三土 久保左岸地すべり 三・東祖谷久保地下水排除工事(1) (担い手確保型)		
路線名等	久保左岸地すべり防止区域		
工事箇所	三好市東祖谷久保(第1分割)		
図面名	断面図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

横ボーリング工構造図-詳細図

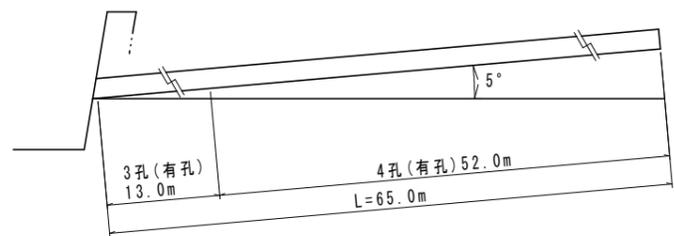
配置図 S=1/100



断面図 S=1/20



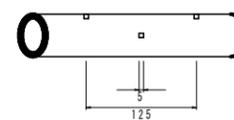
A部保孔管(VP40)詳細図 S=1/4



横ボ-リング数量表 (m)

孔番号	掘進長 (m)	地質別掘進長 (m)	
		礫混じり土砂	軟岩
WA-5	325.0	300.0 (60.0*5)	25.0 (5.0*5)
計	325.0	300.0	25.0

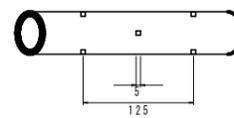
3孔側面図



3孔断面図



4孔側面図



4孔断面図



保孔管数量表 (VP40) (m)

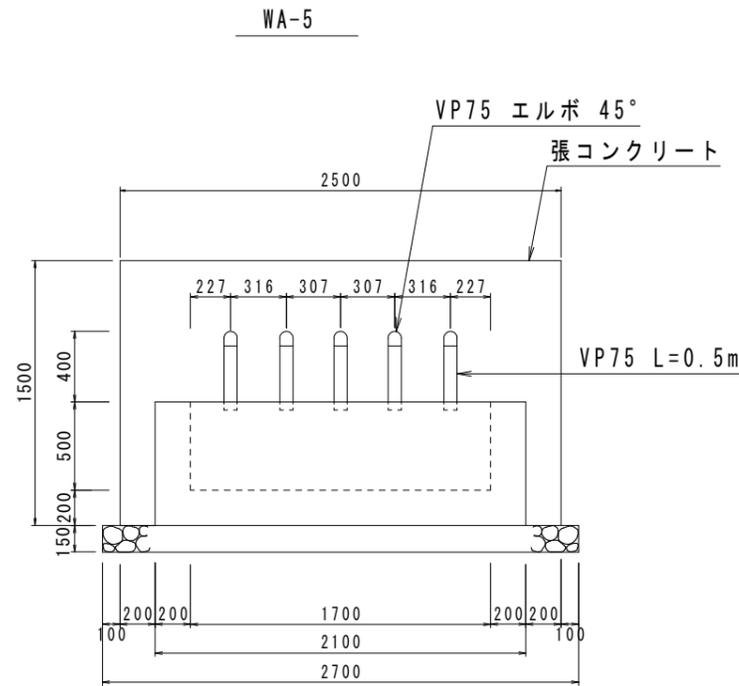
WA-5	3孔長	13.0*5= 65.0
	4孔長	52.0*5=260.0
合計	3孔長	65.0
	4孔長	260.0

実施設計図面

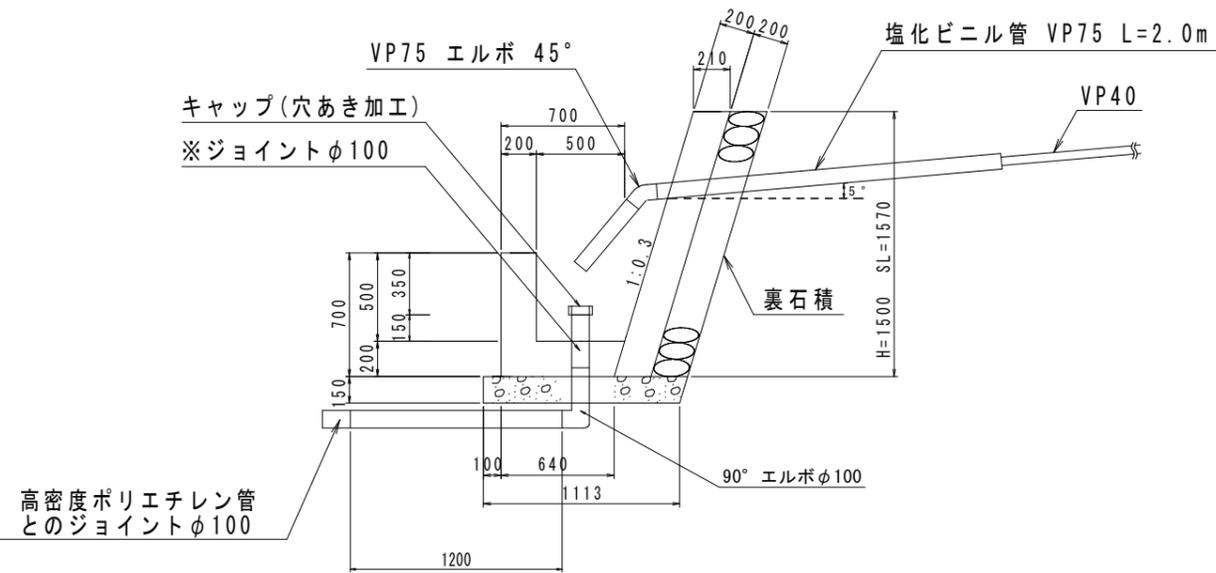
工事名	R7三土 久保左岸地すべり 三・東祖谷久保地下水排除工事(1) (担い手確保型)		
路線名等	久保左岸地すべり防止区域		
工事箇所	三好市東祖谷久保 (第1分割)		
図面名	横ボーリング工構造図-詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		

排水処理施設詳細図

正面図 S=1/20



断面図 S=1/20



1箇所当たり

数量計算書			
種別	算式	単位	数量
張コンクリート	$0.21 \times 1.50 \times 2.50$	m <sup>3</sup>	0.79
同上型枠	$1.57 \times 2.5 + 1.57 \times 0.2 \times 2$	m <sup>2</sup>	4.55
裏石積	$1.57 \times 2.50$	m <sup>2</sup>	3.93
集水樹コンクリート	$(0.85 + 0.64) \times 1/2 \times 0.7 \times 2.1 - (0.65 + 0.5) \times 1/2 \times 0.5 \times 1.7$	m <sup>3</sup>	0.61
同上型枠	$2.1 \times 0.7 + 1.7 \times 0.5 + \{ (0.85 + 0.64) \times 1/2 \times 0.7 + (0.65 + 0.5) \times 1/2 \times 0.5 \} \times 2$	m <sup>2</sup>	3.94
基礎砕石	$1.134 \times 2.7$ (t=0.15m)	m <sup>2</sup>	3.06
塩化ビニル管 VP75	$0.50 \times 5 + 2.00 \times 5$	m	12.5
VP75 エルボ 45°		個	5
キャップ	穴あき加工	個	1
90° エルボφ100	(流末処理工に使用)	個	1
※ジョイントφ100	(流末処理工に使用)	個	1
塩化ビニルパイプVP100	(流末処理工に使用) 0.2+1.2 m	m	1.4
ジョイントφ100	(流末処理工の高密度ポリエチレン管との連結使用)	個	1

※集水樹底部の塩化ビニルパイプ立上がり部との連結に使用(脱着可能とするため)

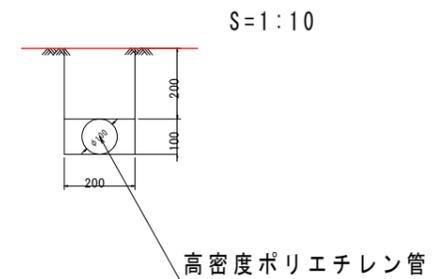
孔口処理工 数量表

箇所	WA-5
項目	数量
張コンクリート	0.79 m <sup>3</sup>
同上型枠	4.55 m <sup>2</sup>
裏石積	3.93 m <sup>2</sup>
集水樹コンクリート	0.61 m <sup>3</sup>
同上型枠	3.94 m <sup>2</sup>
基礎砕石	3.06 m <sup>2</sup>
床掘	0.49 m <sup>3</sup>
埋戻	-
塩化ビニル管 VP75	12.5 m
VP75 エルボ 45°	5 個
キャップ(穴あき加工)	1 個
足場(単管)	2.7 空m <sup>3</sup>

流末処理工数量 (1m当たり)

名称	単位	数量
床掘	m <sup>3</sup>	0.060
埋め戻し	m <sup>3</sup>	0.052
高密度ポリエチレン管φ100	m	1.00

※高密度ポリエチレン管(波状管) 総延長 L=30m



実施設計図面

工事名	R7三土 久保左岸地すべり 三・東祖谷久保 地下水排除工事(1) (担い手確保型)		
路線名等	久保左岸地すべり防止区域		
工事箇所	三好市東祖谷久保(第1分割)		
図面名	排水処理施設詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>		